

令和4年度 事業計画書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

公益財団法人 溶接接合工学振興会

令和4年度 事業計画

平成25年4月1日に新公益法人制度に移行してから、今年度で9年目に入ります。当振興会は新制度のもとで定款及び事業変更を行い、令和元年度からは新たに「若年者の溶接接合に係る教育活動支援事業」を実施し、また、研究者・技術者の顕彰及び交流事業を継続実施し溶接接合工学の振興に努めております。今年度も引き続きこれら事業を実施することとします。

1. 溶接接合研究者・技術者の顕彰事業

(1) 木原賞の授与及び副賞の贈呈式（理事会終了後）

授与式：令和4年5月初めに実施予定

場 所：溶接会館

(2) 佐々木賞に対する副賞の贈呈式

贈呈式：令和4年4月中旬予定

場 所：溶接会館

2. 溶接接合研究者・技術者の技術交流会

令和4年10月（予定）

場 所：溶接会館

講 師：溶接機器・材料メーカー等から選定予定

テーマ：【溶接・接合技術に萌芽する省人化・無人化イノベーション】

3. 溶接接合に係る教育や活動に対する支援

全国の工業高等学校等を対象にアーク溶接機及び半自動溶接機を寄贈する。令和4年度は8月～9月を公募期間とし、溶接機助成審査委員会の審査を経て採択された工業高等学校等に寄贈する予定（なお、令和4年度寄贈台数は5月理事会で決定）。